

令和元年度 事業報告書

事業方針		子どもの実態をもとに園目標の具体化を目指して実践に取り組んだ。 ① 生活の連続性を大事にする。 ② 自発的な遊びを位置づける。 ③ 自発的に自分の思いを持って遊ぶ。(アクティブラーニング) ④ 色々な遊びを通して、他との関わりの中で個の成長を図る。 ⑤ 家庭との連携を密にする。⑥ 園外保育を充実させる。		
	事業の推進			
	予算編成の基軸			他地域から入園児の受け入れを行った。保育料10月より無償化となる。 高根幼稚園との統合が決定し、新たなこども園建設に6月から取り掛かり、3月16日に引き渡しができた。(大改修により工事費が増額となる)
	具体項目	内容		
1	教育計画	園の教育構想 芽球経営構想 保護者への対応	<ul style="list-style-type: none"> ・ 3年かけて子どもを育てる、園の計画を基に学級経営構想を作成し、子供の思いを大事に各学級で連絡を取りながら保育を実践した。 ・ アンケートや連絡帳を通して意見聞いたりして信頼関係を築いてきた。 ・ 幼小中研修会を通して保育の充実をはかり、個に応じた保育を実施した。また、園外保育に行き地域に愛される園の実現に努力した。 ・ 保育記録を活用し、保育に生かしてきた。 ・ 考えさせる場面を作るよう保育してきた。 	
2	研究計画	園内研修の充実 幼小中研修会 藤私幼小北ブロッ ク 研修会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 預かりは、朝7時から始め、満3歳児入園を受け入れた。 ・ 地域の中で、園児の成長が見えるよう行事に参加した。 ・ 園外保育では出会った方に明るい挨拶で接するようになった。 	
3	地域連携計画	子育て支援 地域のまつり (まるかじり) 園外保育	<ul style="list-style-type: none"> ・ 乳児棟建設と合わせ、幼児棟の大改修を行った。 ・ 園庭の芝刈り、消毒等を行い、環境の整備を行った。 	
4	施設設備計画	保育室の修繕 園庭の整備		
5	管理運営計画	安全対策 消防計画 水質検査	<ul style="list-style-type: none"> ・ 年1回業者点検、月1回職員による遊具の点検を行い安全に使用できるようにしてきた。 ・ 月1回避難訓練を行った。 ・ 年2回水質検査を行い(6月、12月)飲料水の適正に努めた。(毎朝職員による塩素濃度計測実施) 	
6	財務計画	納付金・給付金	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県、市の補助金依存率が高い。 ・ 10月より、保育料無償化により、保護者からの保育料納付はなくなり、市からの施設等利用給付金として支払われた。 	